【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第３部門第２区分
【発行日】平成29年1月12日(2017.1.12)

【公表番号】特表2016-516828(P2016-516828A)
【公表日】平成28年6月9日(2016.6.9)
【年通号数】公開・登録公報2016-035
【出願番号】特願2016-509435(P2016-509435)
【国際特許分類】
Ｃ０７Ｄ 487/04 (2006.01)
Ａ６１Ｋ 31/4985 (2006.01)
Ａ６１Ｐ 21/04 (2006.01)
Ａ６１Ｐ 1/12 (2006.01)
Ａ６１Ｐ 3/06 (2006.01)
Ａ６１Ｐ 3/04 (2006.01)
Ａ６１Ｐ 25/06 (2006.01)
Ａ６１Ｐ 19/02 (2006.01)
Ａ６１Ｐ 9/12 (2006.01)
Ａ６１Ｐ 9/06 (2006.01)
Ａ６１Ｐ 1/04 (2006.01)
Ａ６１Ｐ 27/06 (2006.01)
Ａ６１Ｐ 25/28 (2006.01)
Ａ６１Ｐ 25/00 (2006.01)
Ａ６１Ｐ 25/30 (2006.01)
Ａ６１Ｐ 25/32 (2006.01)
Ａ６１Ｐ 25/34 (2006.01)
Ａ６１Ｐ 25/36 (2006.01)
Ａ６１Ｐ 25/14 (2006.01)
Ａ６１Ｐ 25/18 (2006.01)
Ａ６１Ｐ 25/24 (2006.01)
Ａ６１Ｐ 25/22 (2006.01)
Ａ６１Ｐ 29/00 (2006.01)
Ａ６１Ｐ 37/02 (2006.01)
Ａ６１Ｋ 31/553 (2006.01)
Ｃ０７Ｄ 519/00 (2006.01)
Ａ６１Ｋ 31/55 (2006.01)
Ａ６１Ｐ 43/00 (2006.01)
【ＦＩ】
Ｃ０７Ｄ 487/04 １４０
Ｃ０７Ｄ 487/04 ＣＳＰ
Ａ６１Ｋ 31/4985
Ａ６１Ｐ 21/04
Ａ６１Ｐ 1/12
Ａ６１Ｐ 3/06
Ａ６１Ｐ 3/04
Ａ６１Ｐ 25/06
Ａ６１Ｐ 19/02
Ａ６１Ｐ 9/12
Ａ６１Ｐ 9/06
Ａ６１Ｐ 1/04

Ａ６１Ｐ　27/06
Ａ６１Ｐ　25/28
Ａ６１Ｐ　25/00
Ａ６１Ｐ　25/30
Ａ６１Ｐ　25/32
Ａ６１Ｐ　25/34
Ａ６１Ｐ　25/36
Ａ６１Ｐ　25/14
Ａ６１Ｐ　25/18
Ａ６１Ｐ　25/24
Ａ６１Ｐ　25/22
Ａ６１Ｐ　29/00
Ａ６１Ｐ　37/02
Ａ６１Ｋ　31/553
Ｃ０７Ｄ　519/00　３１１
Ａ６１Ｋ　31/55
Ａ６１Ｐ　43/00　１１１

【手続補正書】
【提出日】平成28年11月24日(2016.11.24)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】請求項１０
【補正方法】変更
【補正の内容】
【請求項１０】
シグマ受容体介在疾患または状態の治療および／または予防に用いられる、請求項９に記載の医薬組成物。
【手続補正２】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】請求項１１
【補正方法】変更
【補正の内容】
【請求項１１】
前記シグマ受容体介在疾患または状態が、疼痛、下痢、リポタンパク質障害、高脂血症、高トリグリセリド血症、高コレステロール血症、肥満、片頭痛、関節炎、高血圧、不整脈、潰瘍、緑内障、学習障害、記憶障害および注意欠陥、認知障害、神経変性疾患、脱髄疾患、ならびにコカイン、アンフェタミン、エタノールおよびニコチンを含む薬物・化学物質中毒、遅発性ジスキネジア、虚血性脳卒中を含む脳卒中、てんかん、ストレス、がん、精神病状態、特に、うつ病、不安または統合失調症、炎症性疾患および自己免疫疾患から選択される、請求項１０に記載の医薬組成物。
【手続補正３】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】請求項１２
【補正方法】変更
【補正の内容】
【請求項１２】
前記疼痛が、神経因性疼痛、炎症性疼痛、またはアロディニアおよび／または痛覚過敏を伴うその他の疼痛状態から選択される、請求項１１に記載の医薬組成物。
【手続補正４】

【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】請求項１３
【補正方法】変更
【補正の内容】
【請求項１３】
請求項１に記載の一般式（Ｉ）の化合物、または薬学的に許容されるその塩、エナンチオマー、ジアステレオマー、ラセミ化合物もしくは溶媒和物の、医薬としての使用。